福山市立日吉台小学校第4学年学年通信　2023年(令和５年)５月１７日
No.３

チャレンジ!!

上学年になってはじめての行事

５月２日（火）に「上学年としての自覚を持ち，自分の役割を責任もって果たす」「２年生を楽しませるという目標の達成に向けて企画・実行する」をねらいにして，２年生と一緒に春日池公園に遠足に行きました。

４年生として計画を立てたり，グループ班の時には積極的に声をかけたりして準備を進めていきました。グループ班の中で目標をつくり，達成を目指すことでグループ内での話し合いや声かけも増えていきました。４年生は今回の活動を通して，上学年としてどのように行動すればよいか，下学年に対してどのような声かけをすればよいかについて考え，チャレンジし，学びました。体育発表会でも２ 年生と団体競技を行います。遠足でつけた力をいかして，上学年として一回り成長した姿を見ていただけるよう，取り組んでいきます。

遠足の振り返り～日記より～

思いやりの気持ち

瀧本　ゆうと

今日、二年生と四年生で春日池公園に行きました。公園に到着して、福山市についてのクイズを出しました。声の大きさを意識したり、姿勢をしっかり正したりすることができました。練習の成果を出せてよかったです。

次に、グループでネイチャービンゴゲームをしました。僕のグループは、みんなすべてのビンゴの項目を実行することができました。いつもとは違って、自然とたくさん触れ合うことができたので、おもしろかったです。

僕の遠足のめあては、ほかの学年と交流し仲を深めることでした。出発前は、二年生に寄り添えるか心配でしたが、同じグループの二年生が違うグループに行こうとしたとき、

「そこはちがうよ。こっちだよ。」

と声をかけることができました。

また、遊具で遊んでいて上から二年生が下りてきたとき、ゆずることができました。思いやりをもって二年生を助ける行動をとることができ、めあてを達成することができました。

今回の遠足で、下学年を思いやることが大切だと分かりました。

勇気を出して二年生にかけた言葉、大きな大きな一歩になりましたね。思いは行動に表れて、必ず相手に伝わります。瀧本君の思いやりの心は、必ず二年生に伝わっていますよ。

今日の遠足で

小林　愛由希

今日、遠足で二年生と春日池公園に行きました。

春日池公園では、ネイチャービンゴという活動をしました。公園にある植物や虫などを見つけるビンゴゲームです。この活動で、四年生になって初めて二年生ときょう力しながら遊びました。とても楽しかったので、これからも二年生との仲が深められるようにしていきたいです。

遠足の中で、上学年としていいなと思ったのは、中藤さんの行動です。理由は、公園に行く道で、二年生が危なくないように自分が車道側を歩いていたからです。私もしてみようと思って同じようにしました。

私も、中藤さんみたいに思いやりのある行動ややさしい声かけができるようになりたいです。

上学年として、どのように行動すればよいのか、いっしょうけんめい考えた一日でしたね。その中で、友達の行動を見て気づき、すぐに行動するところがすばらしいです。

「大丈夫？」「白い線から出ないでね。」など２年生を気遣いながら歩きました。

福山市に関するクイズ大会をしました。どのグループも工夫をこらした問題を出題しました。

上学年として，大きく成長した１日でした。みんなとても素敵な表情をしていました！！